

医療の質・安全学会 第4回 学術集会

The 4th Annual Congress of Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare

医療安全学の構築に向けて — 実践から「DOのサイエンス」を —

大会長 武田 裕 (大阪大学大学院医学系研究科医療情報学講座 教授)

プログラム委員長 中島 和江 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 部長・病院教授)

実行委員長 長尾 能雅 (京都大学医学部附属病院医療安全管理室 室長)

会期 2009年11月21日(土)～23日(月・祝)

会場 東京ビッグサイト

参加登録費 会員:10,000円、非会員:13,000円、学生:5,000円

◆ 特別講演

「グリーンメディシン」

柳田 敏雄 大阪大学大学院生命機能研究科 教授

◆ 会長講演

「医療安全学の構築に向けて」

武田 裕 大阪大学大学院医学系研究科医療情報学講座 教授

◆ シンポジウム

- ・医療は安全になったか
- ・アラーム機能を備えた医療機器の安全使用
- ・学際的医療研究推進委員会：第3回入門講座「がんと痛み」報告
- ・学際研究シンポジウム：リスク研究と医療の質・安全
- ・病院への品質マネジメントシステム導入・推進の実践に学ぶ
- ・事故調査（航空・鉄道・医療）
- ・医療と法
- ・地域医療の基盤を支える小規模医療機関の安全をいかに確保するか

◆ パネルディスカッション

- ・診療情報管理と質管理
- ・医療情報システムと医療安全
- ・「患者・市民の医療参加」は医療の質と安全をどう高めるか
- ・医療の質と安全対策の評価
- ・医療安全教育：教育の効果・効率・魅力を高めるための方法論と、実際の取り組みにおける技法
- ・医療機器の安全管理
- ・チームトレーニングどう学びどう育む
- ・医療安全に必要な投資と負担

附設展示会 (21日(土)～23日(月・祝) 1Fレセプションホール)

ポスターラウンド (21日(土) 17:45～18:45 1Fレセプションホール)

情報交換会 (21日(土) 18:45～20:00 1Fレセプションホール)※参加費無料

23日(月・祝)は医療安全全国共同行動のプログラム(別途参加費4,000円必要)